

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回愛知県緑警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年2月27日（木）午後1時30分から午後3時10分まで 緑警察署 講堂
出席者	<p>1 委員 11名（定数 12名）</p> <p>奥田 広美会長      山田 澄子副会長      貴田 雄二委員  久田 孝志委員      後藤 康之委員      岩城 史憲委員  小島 崇治委員      濱頭 ひろみ委員      大瀧 邦裕委員  宮田 健秀委員      小島 菜央委員</p>
	<p>2 警察署員 10名</p> <p>神代署長                      安藤副署長                      小林捜査指導官  中根警務課長                      堀部会計課長                      佐合生活安全課長  可知地域課長                      島刑事課長                      松坂交通課長  村瀬警備課長</p>
	<p>3 有識者等 なし</p>
<p>1 委嘱状の交付 署長から新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び副会長の選出等 委員の互選により、奥田委員を会長に選出し、会長は、山田委員を副会長に指名した。</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 署長あいさつ</p> <p>5 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況</p> <p>(1) 前回の協議事項 令和7年緑警察署に望むこと</p> <p>(2) 前回の意見・要望 安心して暮らせる安全な緑区の確立に向けて、様々な対策を推進してほしい。</p> <p>(3) 施策推進状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特殊詐欺被害の防止対策のほか、女性や子どもが犯罪被害に遭わないための見守り活動やキャンペーンを開催した。</li> <li>・ 交通安全教室や交通講話を実施したほか、区役所、学区、管内事業所と連携した交通安全キャンペーンやイベントを開催した。</li> </ul>	

6 協議事項

効果的な警察官採用活動

7 発言の要旨

- ・ 警察官採用試験の受験者数が非常に少ないことが分かった。
- ・ 警察官に限らず、採用募集活動にはお金と労力が必要である。
- ・ 高校や大学の採用担当者への積極的な働きかけは効果的である。
- ・ 就職フェアへの積極的な出展も継続しておこなっていく必要がある。
- ・ 就職先を選ぶ基準として、休暇、給料、福利厚生を充実させることは必須である。
- ・ 社会貢献をアピールしている企業は、就職活動中の学生から人気があるらしい。
- ・ 若い世代に警察官は非常にやりがいのある仕事であることをアピールできるとよい。
- ・ 日本の警察が世界的にみても素晴らしい組織であることをアピールすべきである。
- ・ 採用パンフレットの内容は、非常に素晴らしいものと思った。
- ・ 採用パンフレットの発行部数が非常に少ない。
- ・ 就職適齢期の世代に行き渡るくらいまで採用パンフレットを発行すべきである。
- ・ 採用パンフレットのほか、SNSを最大限に活用した採用募集活動を推進すべきである。
- ・ SNSに採用パンフレットの内容を転載してはどうか。
- ・ 愛知県警察のSNSのフォロワー数にこだわるべきである。
- ・ 警視庁や大阪府警のSNSと比べると、愛知県警は改善の努力が必要であると思う。

8 意見・要望

SNS等の広報媒体を活用した警察官採用活動を充実させてほしい。

9 その他

(1) 懲戒処分事案の説明

署長から、当署員に対する懲戒処分の説明があった。

(2) 速度取締指針の説明

交通課長から、速度取締指針の説明があった。

(3) 次回開催予定

令和7年5月28日（水）